



from
東京

『多摩川自然めぐり 美しい生きものたちとの出会い』を発行しました。

自然観察指導員 藤原裕二

東京近くの自然に関する紀行をまとめた『多摩川自然めぐり 美しい生きものたちとの出会い』を発行しました。この本は、自然観察指導員



A5判233ページ
価格：1575円

東京連絡会 (NACOT) の会誌『SIGNPOST』に連載した「多摩川で知った自然」を改訂し、写真を追加したものです。NACS-J自然観察指導員として教えていただいた自然を観る目で、多摩川や周辺の野山を歩き回り、次のような風景やそこにすむ生きものとの出会いを表現しました。

- ①多摩川の源頭から河口までを50テーマに分けたさまざまな自然の姿や人間との関係
- ②夏鳥や猛禽類などの野鳥、ニホンザルやムササビなどの哺乳動物、ゼフィルスなどの蝶、ハナネコノメ、ブナや巨樹などの植物、アユや渓流魚など、東京近くでも見られる美しく、貴重な動植物
- ③筆者が参加したさまざまな自然観察会の様子や初めて自然観察指導員

として観察会で指導した体験

この本では、単に場所の紹介だけでなく、実際の生きもの姿、また「生物多様性」の具体例を多くの人に知ってもらいたいと思って書きました。たくさんの人に読んでいただき、自然を大切にする人が増えればと思っています。

●問い合わせ・申し込み

書店、出版社のけやき出版または筆者にご連絡ください。

けやき出版

TEL：042-525-9909

FAX：042-524-7736

URL：<http://www.keyaki-s.co.jp/>

筆者

URL：<http://homepage2.nifty.com/fuji-san/>

from
静岡

『身近な生き物がおもしろい 見つけて 感じて 調べて 考えて』を発行しました。

自然観察指導員 宮本勝海

自然観察会で聞かれるのはまず動植物の名前です。しかし、名前を聞くとそれでおしまいということが少なくありません。どこに目を向け、何か感じ、詳しく観察するという習慣がついていないと、名前だけを聞いて満足し、やがてそれも忘れてし

まいます。身近にあって見慣れているはずの生きものにもう一度目を向け、じっくり観察すると必ず新しい発見と楽しみを持てることを信じ、観察の観点や楽しい関連事項を添えて、この本を執筆しました。

身近にあって見慣れているということは、珍しくない、面白みがないと思われがちです。ちぎると悪臭のするドクダミも天ぷらにすると匂いは消え、美味しい山菜料理になること、「赤とんぼ」という《種類》はなく、秋によく見られる赤いトンボ(アカネ類)の総称であること、クロイロコウガイビルというへんてこな生きものも気をつけていれば普通の庭でも見つかることなど、体験し、調べることで好奇心が持てるヒントを書きました。また、自然の楽しさを広げるために俳句・詩歌も挿入しました。

本書は生きものに興味を持って

る方はもちろんのこと、幼児・児童・生徒の父母の皆さんや先生方に読んでいただき、自然の中で生きる動植物の素晴らしさや不思議さを感じていただけたら幸いです。また、自然観察指導員として活動される方々にも目を通していただき、何を、どう観察して興味関心を持ってもらうか、参考になれば嬉しく思います。

●問い合わせ・申し込み

電話かFAX、ハガキで、①郵便番号 ②住所 ③電話番号 ④氏名 ⑤必要冊数をお知らせの上、お申し込みください。代金の送金は、本が着いてからで結構です。1冊1500円(送料・振込手数料込み)

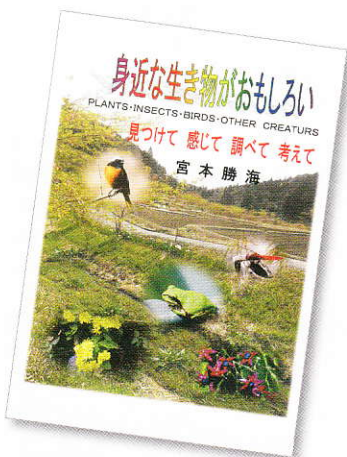
ゆうちょ銀行 記号12370

番号24399211

〒437-1602 静岡県御前崎市比木

2816-2 宮本勝海

TEL & FAX：0537-86-2719



A4判カラー155ページ
価格：1500円